

平成28年1月27日
地域環境系列 河端 将史

エゾシカ革のクラフトを学んでエゾシカの徹底活用をめざそう

1. 目的

地域素材であり、駆除の対象となっているエゾシカの徹底活用の取組をとおして、
本校の中心的学習方針である「いのちの価値」や自然環境保全の考え方・資質等を体験をとおして身に付ける。

2. 実施日時（予定）

平成28年2月7日（日）13:00～16:00

3. 場所

標茶高校多目的（160人教室）

4. 講師

合同会社エゾプロダクト代表取締役 菊地 隆氏

5. 内容

- (1) エゾシカ活用について
- (2) エゾシカ革製品の実際について
- (3) エゾシカ革を使ったクラフト（イントレチャート）
- (4) エゾシカ革の新製品をデザインしてみよう

6. 定員・参加料

生徒25名・無料

7. 申込・締切

生徒は2月3日（水）までに教室の氏名箋に○をつける。
担任の先生は締切朝 SHR に回収し、河端まで下さい。



エゾプロダクト 菊地 隆氏

合同会社 EZOPRODUCT
(エゾプロダクト・インク。)
代表取締役 菊地 隆

NPO法人 エゾシカ利活用協議会
：代表理事

北海道経済産業省
中小企業環境アドバイザー登録者

1972年生まれ、アパレル輸入会社に10年勤務し管理職、バイヤー、マーケティング、製品企画・デザインに従事し現在、エゾシカレザーメーカーとして行政・市町村と協力しエゾシカの皮革としての利活用をすすめている。

道内外メーカー・アーティスト・デザイナーとの交流も深く、マテリアルとしての提案から製品の企画、デザイン、製品の販売まで行っている。

